◆システム・アーキテクチャ（ARC）研究会

［主査：五島 正裕，幹事：小野 貴継，近藤 正章，塩谷 亮太，長谷川 揚平］

# 定例の研究会活動報告

第218～222回の研究発表会を開催した．原則，すべての会を IEICE CPSY と連催し，他の研究会と共催・連載する場合も，CPSY と合同でセッションを構成した．発表件数は，特に断りのない限り，ARC/CPSY 合同セッションのものである．

* 第218回 2017/05/22（月）～24（水） ＠登別温泉 第一滝本館  
  第2回 HotSPA．IEICE RECONF と連続開催，CPSY，DC，RIS と共催．発表 18件．ARC 若手奨励賞3件．
* 第219回 2017/07/26（水）～28（金） ＠秋田アトリオンビル  
  SWoPP．HPC，OS，PRO などと同時開催．発表 12件．若手奨励賞1件．
* 第220回 2017/11/07（火）～08（水） ＠くまもと県民交流館パレア  
  デザインガイア．IEICE CPM，CPSY，DC，ICD，IE，RECONF，VLD，IPSJ EMB，SLDM と連催．発表 12件．
* 第221回 2018/01/18（木）～19（金） ＠慶應大学 日吉キャンパス 来往舎  
  IEICE CPSY，RECONF，VLD，IPSJ SLDM と連催．発表 27件．若手奨励賞 1件．
* 第222回 2017/03/07（水）～08（木） ＠隠岐の島文化会館  
  ETNET．IEICE CPSY，DC，IPSJ EMB SLDM と連催．発表 19件．若手奨励賞 1件．

# シンポジウム・国際会議等の報告

2017/11/19（日）～22（水）に青森県観光物産館アスパムで開催された，CANDAR (Int'l Symp. on Computing and Networking)，および，その併設ワークショップ CSA (Int'l Workshop on Computer Systems and Architectures) に，CPSYとともに協賛 (technical cosponsor) した．

# 総括

主に国内の環境の変化が激しく，ARC としても変化を迫られている．研究会の名称を計算機アーキテクチャ研究会からシステム・アーキテクチャ研究会へと変更し，また，長年競合関係にあった IEICE CPSY との連携を強化することとなった．2015，2016年度に引き続き，2017年度も，基本的にすべての研究会を CPSY と連催とし，また，上記の国際会議 CANDAR と併設ワークショップ CSA にも共同で協賛した．ゆくゆくは，実際上一体としての運営を目指す．

その結果，IPSJ EMB，SLDM，IEICE DC，RECONF，RIS，VLD など，ハードウェア分野の研究会との連携が強化された一方で，HPC，OS，PROなど，IPSJ のシステム分野の研究会との共催は少なくなってしまった．

今後は，後述する xSIG をはじめ，関連する研究会との連携をさらに強化し，登録会員が必要とする研究発表の場を提供すべく，活動を盛り上げていく予定である．

# その他

長年に渡り主催してきた JSPP (Joint Symp. on Parallel Processing)，SACSIS (Symp. on Advance Computing Systems and Infrastructures) の系譜に連なるACSI (Annual Meeting on Advanced Computing System and Infrastructure) は終了し，2017年4月にxSIG (cross-disciplinary Workshop on Computing Systems, Infrastructures, and Programming) として再出発することとなった．2018年5月には，第2回を開催する．